



# 滝田医院ニュース

022-0001 岩手県大船渡市末崎町字細浦77番地 滝田医院  
電話0192(29)3108 内科・循環器科・消化器科・呼吸器科・リハビリテーション科

日本内科学会認定総合内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医 滝田 有

第20号

発行日 2009(平成21)年11月10日

## 新型インフルエンザをめぐる混乱

### 目次:

新型インフルエンザ 1面

学校ではどうすれば? 1面

薬の誤解 2面

血圧の測り方 2面

随想 2面

今年5月から大騒ぎだ。一旦おさまったが、8月頃から全国展開。気仙にもやって来て大流行だ。そんなに怖い感染症なのか? テレビや新聞の報道では良くわからない。この際はっきりさせよう。

①「新型」なのでわからないことが多いのは確か。しかし時間が経つと徐々にわかってくることも多い。

②昨年まで言われていた「新型」とは別のもの。もともと、病原性・致死率とも高い鳥インフルエンザ(H5N1)を想定しているいろいろな計画が立てられた。しかし今流行しているのは豚インフルエンザ(H1N1)だ。豚インフルエンザは鳥インフルエンザに比べて致死率は高くない。

③豚インフルエンザは、毎年流行する季節性インフルエンザ(H1N1)の「親戚」だ。先祖

は、大正時代に流行した「スペイン風邪」だ。その後90年間、豚の体内で受け継がれて変化したウイルスだ。それが人間に移って感染するようになったのが今回の「新型」だ。大正時代に流行ったものなら、かなりご高齢の人は免疫を持っている(抵抗力がある)可能性がある。

④逆に、幼児や小・中高生はほとんど免疫を持っていない可能性が高い。致死率は季節性インフルエンザより僅かに高い。そして、重症化するのは若年者に多い。

⑤予防注射(ワクチン)は季節性と新型では異なる。新型のワクチンは品不足である。当院でも接種する予定だが、今のところ国が決めた最優先の患者さんに声をかけている段階だ。一般の患者さんが予約できる見通しは立っていない。

11月の休診予定  
11月26日(木)

### 予約の勧め

臨時休診が不定期になっています。無駄足を踏まないためにも、慢性の病気で通う患者さんは予約を取る事をお勧めします。

インフルエンザも流行していますので、こちらで時間調整してなるべくインフルエンザの患者さんと待合室で一緒に

ならないように配慮できるのも予約制の利点です。



田沢湖 辰子姫

## 子供が学校から帰されたら。

学校は鳥インフルエンザ(H5N1)対策のままです。2~3人インフルエンザで欠席すれば、学級閉鎖になってしまいます。従来の季節性より閉鎖の基準が低いのです。(欠席者の数が少なくとも、早々に閉鎖してしまう。)

また37℃台前半の、いわゆる「微熱」でも親が呼ばれて下校させられます。すると親は心配して医者に行きます。「インフルエンザでしょうか?」と。都会ではインフルエンザでないことを検査してもらい、その「証明書」を持って来いという学校(職場)もあるように聞いています。

しかしインフルエンザの検査(迅速抗原検査)は100%信頼できる検査ではありません。熱の出始めは陰性という結果に終わることが多いのです。

子供さんが帰されてきたらまず全身の状態を観察してください。熱も数回測って下さい。

様子が明らかに普段と違っていたり、ぐったりしているようなら、また寒気を伴って熱がどんどん上がってくるようなら、早急な受診が必要です。

しかし微熱があるだけで元気もあり食欲もあるような夕方もしくは翌日まで様子見ても大丈夫なことが多いと思います。熱があっても必ずしも全てインフルエンザと決まっているわけではありません。

よく観察しても親御さんが判断に迷うようなら、当院へ、電話で結構ですのでご相談下さい。

たしかに上に書いたように大人より子供の方が重症化はしやすいです。しかしそれも一人一人のレベルで、大部分は軽症で治癒します。

## 「くすり」をめぐる誤解、勘違い。

①「くすり」のことを診察の時に医者に言うのも面倒だ。薬局で言えばいいだろう。薬局の薬剤師さんは、医者が発行する処方箋に基づいてくすりを出します。処方箋を勝手に変えられません。変更が必要なときは医者に確認を取ります。「薬局で薬を変えてもらった。」と思っても、実際は薬剤師さんが医師へ電話をして、いちいち確認をしているのです。

②診察を受けないで、薬だけ薬局にもらいにいったらダメ？ 処方箋がないと薬局では薬を出せません。また皆さんの大部分は健康保険という制度を使っています。健康保険では必ず医者は診察をしてから薬を処方しなければなりません。「薬だけ」というのは本来は法律違反なのです。しかしたまに「時間がない」など、やむを得ない理由で「薬だけ」が例外的に認められることがあります。

さらに処方箋も事務のお姉さんが勝手には出せません。必ず医者のところまでカルテは行きます。

③薬の色や形を言えばどの薬か、医者はわかるだろう。何千種類もある薬の色、形をどの医者も殆ど知りません。薬を示す場合にはお薬手帳か薬局で渡される説明の紙を持ってきてもらうと助かります。粉薬は実物を持ってこられてもその正体はわかりません。

④薬をなくしたので処方して欲しい。紛失した場合の薬代は自費となります。書いている意味がお分かりですか？ 例えば薬代をいつもは3000円払っている人は、なくしたときは1万円近く払わねばならないと言うことです。(3割負担の場合) 薬はなくさないようにしましょう。



## 気仙人のための、上手に医者にかかる方法(第四回)

診察室で血圧を測る際、コブシを握る患者さんがいます。恐らく採血されるときからの連想だと思います。しかし血圧測定の際はコブシを握る必要はありません。力むことになって却って血圧は上がってしまいます。

また、マンシエット(血圧を測る時に腕に巻きつけるもの)は直接肌に巻くようにしないと正確な血圧が測れません。腕まくりしやすい服装で診察室にお入り下さい。

これから寒くなり着る物も増えますが、診察室に入る前は一枚上着や外套を脱いでから入るようにしましょう。

×



○



## 親孝行の勧め

当院医師・滝田有はこの11月5日をもって満49歳となりました。40代もあと一年を残すのみです。自分にとっての40代は、10数年間勤めた大学を辞め、市中病院を経て開業をした。さらに「順風満帆」に見えたのも束の間、47歳、蜘蛛膜下出血で倒れてしまった。その後奇跡の(!)復活を遂げた。波乱に溢れた40代ではありました。

いくつになっても、誕生日は目出度いものなのだそうです。何故ならば、育ててくれた親に感謝

する意味があるからです。私は二親とも30代で亡くしていますが、毎年仏前で拝み感謝をしています。当地に開業したのも、「地域のため」とか立派なものではありません。二親への「贖罪」のため(生前、親孝行できなかったことへの償い)というきわめて個人的な動機が主です。また「蜘蛛膜下」から這い上がったのも、亡き親が守ってくれたからだと思っています。親と言うものは有り難き哉。